

新人戦、そして文化祭へ

定期テストが終わると次は新人戦、そして文化祭へと流れていきます。運動部でない人もコンクールや検定など、それぞれの目標に向けて次のステップに進む時期かと思います。ここで大事なのは「流れにのる」ことです。それはチームとして、学級として、あるいは学校としてひとつの目標に向かって活動するとき、その「流れ」（「雰囲気」や、「みんなの意欲」というものでしょうか）を感じ取り、行動することです、ちょっと前に「空気が読めない」人を「ＫＹ」などと呼ぶことがありますが、まさに「ＫＹ」ではまずいのです。まして意図的に自分勝手なことをしていたら、大きな流れまで変えてしまうかもしれません。学級として、チームとしてひとつの目標に向け頑張るとき、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」何ができるかを考えることが大事です。みなさんのまわりの流れ、感じていますか？



薬物乱用防止教室について



公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

来週火曜日に「薬物乱用防止教室」があります。薬剤師の先生から、薬物（ドラッグ）の危険性について話があります。この教室を前に、少し予習をしておきましょう。

一般的に薬物というと、「ヘロイン」、「マリファナ」、「覚せい剤」、「MDMA」などを指します。これらは様々な身体、精神への悪影響があることは皆さんも知っていると思います。そのため法律もたいへん厳しく使用はもちろん、所持しただけでも処罰されます。

これらだけでなく、「脱法ハーブ」もあります。現在、「合法ドラッグ」「脱法ハーブ」などと称して販売されるため、あたかも違法ではないかのように誤解されていますが、大麻や麻薬、覚せい剤などと同じ成分が含まれており、大変危険で違法なドラッグです。その成分には麻薬や覚せい剤以上に危険なものも含まれていることもあります。しかも、それが「お香」「バスソルト」「アロマ」などと偽って売られているため、安易な気持ちで購入してしまう人が後を絶たないそうです。今年の夏、これらの脱法ハーブの影響で大きな交通事故が何件もあり、ニュースになったのを覚えていると思います。まず、こういった危険性を正しく知ることが大事です。来週の薬物乱用防止教室では具体的な事例をもとに説明があると思います。自分の身に迫る危険ととらえ、真剣に聞いてほしいと思います。



参考にしたWeb

「薬物乱用防止『ダメ。ゼッタイ。』ホームページ」

<http://www.dapc.or.jp/index.htm>

「みんなで知ろう違法（脱法）ドラッグ」（東京都福祉保険局HP内）

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/no_drugs/index.html

来週の予定（下校時刻6：45）

日	曜	時程	給食	行事予定
15	月			敬老の日
16	火	A 6	○	総合：薬物乱用防止教室（多目的室）
17	水	A 6	○	時間割変更：月曜日の授業を実施
18	木	B 6	○	生徒会選挙立会演説会（6校時）
19	金	B 5	○	中体連新人戦壮行会（放課後）

定期テストⅡには十分な学習をして取り組むことができたでしょうか。テストが終わると毎回のよう「もっと勉強すればよかった」という声が聞かれます。この言葉には2種類の気持ちが込められていると思います。ひとつは本当に勉強していなかった人、もう一つは自分の目標に対して、あと一歩が足りなかった人の気持ちです。日頃から勉強せず、テスト前も遊んでいては自分の力を伸ばすことができないのは当たり前です。「やらない」「やれない」ではありません）自分に甘えるのはもう終わりにしましょう。そして、自分の目標に届かず、悔しい思いをした人は、次回のテストに向けてその思いや具体的な改善策をメモしておくといでしょう。そして、それを目につくところに貼っておくと反省が生かされます。